



洛北中学校通信



令和5年度洛北中学校がスタートをきりました！！

今年度、洛北中学校の校長として着任いたしました小田浩之と申します。同じく着任しました柿谷隆子教頭とともに洛北中学校、洛北中学校生徒の為に精一杯取り組んで参りますので何卒よろしくお願ひいたします。さて、この3年間、保護者のみなさまには「コロナ禍における教育活動」にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。また、生徒のみなさんも感染防止対策に徹してくれました。本当によく頑張ってくださいました。令和5年度に入り、完全に安心できる状況とまではいきませんが、これまでの対応と比べると大きく変化し感染症が発生する前の教育活動に近づけることが予想されます。今年度も、すべての教職員の力を結集して、めざす学校を創造してまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

〈学校教育目標〉

「多様な人々と協働し、次代を自律して生き、未来を創造する生徒の育成」

〈めざす学校像〉

「安心して登校し、安全で楽しく生活ができる学校」

「生徒・家庭・地域から信頼される学校」

「在校生として、卒業生として自信をもって誇れる学校」

〈めざす生徒像〉

「志学 学習に主体的に取り組める生徒」

「協働 コミュニケーションを大切にし、他者との協働ができる生徒」

「探求 問題解決を通じて新しい発見ができる生徒」

すべての生徒が洛北中学校に対して、愛着と誇りが持てる学校づくりをめざし、未来の『夢・実現』に向けて、「つけるべき力の育成」を中学校教育の中で行います。

今年度、「コロナの収束」をチャンス期と捉え、「生徒一人一人が大切にされ、輝く学校づくり」を全教職員で展開し、生徒が愛着と誇りを持ちながら学校生活が送れるよう「洛北プライド」を意識した取組や活動を学年、学級、生徒会で実践したいと考えています。

1 「授業のさらなる充実」 2 「学級指導の充実」 3 「生徒会活動の活性化」 4 「学校行事」 5 「部活動」を柱として生徒が主体的、積極的に参画することで成就感や達成感を持ち、その経験と積上げが自信となり「愛着と誇りが持てる我らが洛北中学校」の創造につながる充実した教育活動の実践を行います。

『京都一と誇れる学校づくり』を展開していくので何卒よろしくお願ひいたします。

学校長 小田 浩之

〈お礼とお知らせ〉

昨年度の本校ホームページをご覧いただいた数は110802件でした。大変多くの方々に閲覧していただき感謝しております。ありがとうございます。今年度も学校行事をはじめ、学校の様子や生徒の活躍ぶりをタイムリーに紹介していくこうと思っておりますのでぜひご覧ください。

重要な連絡や案内もお伝えすることができますので一日に一回は閲覧していただけるとありがたいです。

尚、HP、学級通信等発行にあたり写真掲載について知らせる事由があるご家庭は担任まで申し出ください。

令和5年度教職員紹介 ~1年間よろしくお願いいたします~

校長;小田浩之		教頭;柿谷隆子
<1年学年団>		<2年学年団>
		<3年学年団>
松本 悠史(学年主任)	谷口 恵理(学年主任)	吉村 健志(学年主任)
千葉 祐嗣(1組担任)	佐久間 久美子(1組担任)	川並 大起(1組担任)
川原 佑介(2組担任)	青木 雅大(2組担任)	大塚 覚(2組担任)
勘解由 美帆(3組担任)	島田 成章(3組担任)	武市 純平(3組担任)
平田 知佳(4組担任)	野村 涉(4組担任)	平田 昭人(4組担任)
西村 賢嗣(5組担任)	山西 由佳(5組担任)	吉田 唯香(5組担任)
菱刈 瑞希(6組担任)	津村 風帆(6組担任)	湯口 みゆき(6組担任)
森川 理菜(7組担任)	川畑 春香(7組担任)	木下 僚(7組担任)
畠 秀弥(8組担任)	清水 貴幸(8組担任)	市ノ木山 祐(8組担任)
加納 由美(9組担任)		ヒギンズ 紗武(9組担任)
安藤 るりこ	田渕 始	福島 由佳(10組担任)
平井 亜季	東谷 雅史	鈴木 一正(11組担任)
河内 夏未	川村 直也	岸本 卓也
山下 達大	森本 亜矢	本好 正明
藤岡 祐子	佐藤 宏子	橋角 智史
本村 千佳子		澤井 俊憲
		田中 久栄
		白杉 悅二
養護教諭;吉田華奈・鋸屋仁美 LD等通級指導;高田夢津希		
事務職員;栗原雄暉・上田倫子 総合育成支援員;水澤委		
管理用務員;野出欣邦・清水千佳子 ALT;ウー・アンジェラ		
初任者拠点校指導員;脇坂満・橋本崇美 学校司書;小村美幸		
スクールカウンセラー;久山光・渡邊登至明 ICT支援員;高瀬仁美		
校務支援員;中筋智子・森廣智子・秋山淑子		

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に對し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

※ 新1年生で入学前に申込みをされた方は、再度申し込む必要はありません。

※ 新型コロナウィルス感染症の影響等により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。